

令和 8 年 8 月 10 日

プレスリリース：ダンボールで地域循環型ビジネスを実現へ：佐川印刷、愛媛県ゼロカーボン・ビジネスモデル創出事業に採択

佐川印刷株式会社（愛媛県松山市、代表取締役社長 佐川正純）は、愛媛県が公募した「令和 8 年度愛媛県ゼロカーボン・ビジネスモデル創出事業」において企画提案が採択され、実施事業者に選定されました。

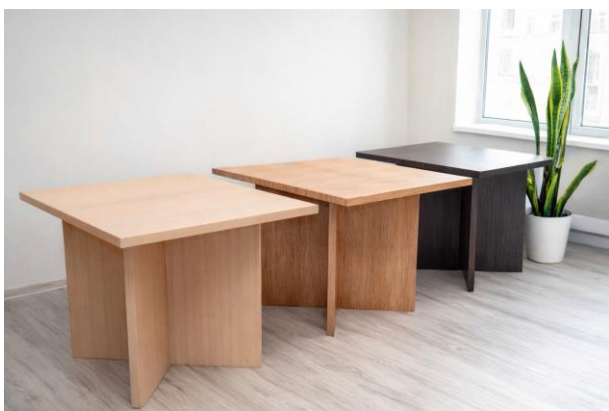
本事業では、ダンボールを活用した県内循環型の CO₂削減ビジネスモデルの構築に取り組み、地域の脱炭素化と循環型ものづくりの推進を目指します。

プラスチックやスチールなどで従来作られてきた家具・什器・掲示物などをダンボールへ転換し、CO₂排出量削減を目指します。ダンボールを梱包だけでなく新たな用途へ展開するための企画・設計・試作を行います。あわせて、ダンボール素材の開発から製造、販売、回収・リサイクルまでを愛媛県内で完結させる循環型ビジネスモデルの実現可能性を実証します。脱炭素と、紙・印刷産業をはじめとする地域のものづくり産業の活性化を両立させる、新たなモデルの構築を目指します。

当社が長年培ってきたデザイン、立体設計、デジタル印刷、加工・試作技術を活用し、梱包・物流・保管などで利用されてきたダンボールの可能性をさらに広げ、家具や什器、ディスプレイなど「新たな価値を生み出す製品」への展開を目指します。

当社は 2026 年 4 月に「未来を創るためのゼロカーボン宣言」を制定し、「えひめゼロカーボン・チャレンジ企業」の認定を受けました。また、ISO14001 自己適合宣言やグリーンプリンティング工場認定を取得するとともに、太陽光発電設備の導入、電気自動車・ハイブリッド車の導入、バイオディーゼル燃料の活用など、環境負荷低減に継続して取り組んでいます。

今後は事業の進捗を随時公表するとともに、成果報告会や展示・イベントなどを通じて県内企業への横展開を進めます。当社は、本事業を通じて地域における循環型ものづくりを推進し、脱炭素社会の実現と地域経済の発展に貢献してまいります。



（画像はイメージです）

常務取締役（アトツギ） 佐川 央晃 コメント

代々初代の社訓の元「紙に印刷する会社」から、『地域の未来をデザインする会社』へ。そう考え、私たちはこれまで培ってきた印刷技術や設計力を活かした新規事業として、『カートン・ファニチャー』の構想を進めてきました。

「愛媛グローバル・フロンティア・プログラム (EGF)」で評価「優秀賞」の評価をいただいたビジネスプランを、今回、愛媛県のゼロカーボン・ビジネスモデル創出事業として実証できることを大変嬉しく思います。

私たちが目指しているのは、ダンボール製品をつくることではありません。「ビジネスモデルの中で CO₂削減につながる仕組み」を地域につくることです。素材の開発から設計、製造、回収、リサイクルまでを県内で循環させることで、脱炭素と地域産業の活性化を両立する新しいビジネスモデルに挑戦します。

佐川印刷株式会社について

佐川印刷株式会社は、愛媛県松山市に本社を置く総合印刷会社です。印刷を基盤に、デジタルプリンティング、ウェアプリント、サイン・ディスプレイ、Web・映像制作など幅広いコミュニケーション支援を展開し、「お客様のコミュニケーションをトータルにサポートする企業」として、新たな価値創造に取り組んでいます。

関連リンク

愛媛のビジネスプランコンテスト「EGF アワード 2025」にて優秀賞受賞(2025.9.19)

<https://www.sakawa.co.jp/info/egfaward2025>

Karton (カルトン) - Karton (カルトン) 新しいあたりまえを、デザインする

<https://www.karton-s.com/>

「えひめゼロカーボン・チャレンジ企業」認定を受けました

<https://www.sakawa.co.jp/info/ehime-zero-carbon>

企業の社会的責任 (CSR) 環境への取り組み

<https://www.sakawa.co.jp/csr/eco>

本件に関するお問い合わせ

佐川印刷株式会社 担当：木下 TEL：(089) 925-7471 (代)

お問い合わせフォーム <https://www.karton-s.com/contact>